

不登校児童生徒の社会的自立に関する研究への 参加者募集のお知らせ

奈良女子大学文学部 野上研究室では、不登校の子どもの社会的な自立支援に関する研究を行っています。この研究への参加をご希望される方には、まずオンラインの登録フォームの質問にご回答いただきます。そして、ご登録内容を確認後、改めて研究参加をお願いする流れとなっております。以下の説明をよくお読みいただき、研究参加にご関心がある方は、登録フォームよりお申し込み下さい。



この研究の対象となる方

- 不登校経験のある20～44歳の成人で、現在社会的に自立している方
- 不登校経験のある20～44歳の成人で現在社会的に自立している子どもがいる方（ご本人の対象年齢：38～80歳）

注）不登校経験のある当事者様の社会的自立の期間が3か月未満あるいは現在休職中の方は対象外となります。



調査の内容

- 事前調査を実施し、本研究への協力を頂いたうえで、WEB調査とZOOMによるインタビューを行います。
- WEB調査では、以下の内容を伺います。
 - ・**不登校経験のある当事者の方**：あなたのプロフィール（性・年齢・発達障害および不安症等の診断有無・不登校期間・現在の職業・家族構成・社会的自立の時期・親子同居の有無・学歴・年収）、あなたの現在のメンタルヘルスとストレスへの対処力、現在の親子・家族関係、不登校発生時のあなたの親の養育スタイル
 - ・**不登校経験がある子どもがいる方**：お子さまのプロフィール（性・年齢・発達障害および不安症等の診断有無・不登校期間・現在の職業・家族構成・子どもの社会的自立の時期・親子同居の有無・学歴・年収）、現在のあなたのメンタルヘルスとストレスへの対処力、現在の親子・家族関係、不登校発生時のあなたの養育スタイル
- オンラインでのインタビューでは、主に以下の内容を伺います。なお、インタビューは録画をさせていただきます。
 - ・**不登校経験のある当事者の方**：あなたの現在の社会的自立の状況、不登校の発生時期から現在にいたるまでの経緯、社会的自立への転機・きっかけ、不登校期間中にうけた支援内容および友人や教員等との関わりの程度

・**不登校経験がある子どもがいる方**：あなたの子どもの現在の社会的自立の状況、不登校の発生時期から現在にいたるまでの経緯、社会的自立への転機・きっかけ、子どもへの支援内容、支援者や他の親との交流、子どもの不登校期間中の親に対するサポートについて



実施スケジュール

- 2024年8月1日から9月30日までとなります。
- 所要時間はWEB調査20分とインタビューが60分程度となっております。



実施の流れ

1. 本ページに記載しているURLにアクセス頂きお申し込み下さい。お申し込み時には、1分程度のアンケートにご回答いただきます。
2. WEB調査では、あなたのプロフィールのほか、現在の精神的健康、ストレス対処力、家族・親子関係等をうかがいます。測定方法はオンラインのアンケートへのご回答となります。
3. ZOOMにてインタビューを行います。インタビュー終了後、謝礼としてアマゾンギフト3000円分をお送りします。謝礼の発送は9月末頃を想定しています。



お申し込みにあたってのご注意

- 下記のような、研究対象に当てはまらない方は、ご参加いただけません。
 - ・不登校経験のある当事者の方の社会的自立の期間が3か月未満あるいは現在休職中の方
 - ・ご使用されるスマートフォンやPC、タブレットにカメラやマイクがついていない、あるいはオンラインでの面談ができるようなネットワーク環境がない方
- インタビュー実施時の通信料は自己負担となります。



お申し込み

不登校経験のある成人の方（当事者）と不登校経験のある成人の子どもがいる方（親）用で、フォームが分かれますのでご注意ください。

・不登校経験のある当事者の方（当事者用）

<https://forms.gle/77Z6tARD56NQbroh9>



・不登校経験がある子どもがいる方（親用）

<https://forms.gle/9VYpzRKR2xUbBWRo6>





研究の趣旨

近年、不登校児童生徒に対しては、子どもの学校復帰だけではなく、子どもの社会的自立や親子関係などの側面からも支援が求められるようになりました。そのような時代の変化を踏まえて、本研究では「現在社会的に自立している不登校経験者とその親」を対象に含めた調査を行い、不登校児童生徒の社会的自立までのプロセスと、子どもと親に必要なサポート方法について検討することを目的とします。本研究によって、国内で増加し続けている不登校児童生徒達の社会的自立に向けて、有効な支援方法の開発につながることを期待されます。

本研究の結果は、論文として学会発表、学術雑誌等での発表を予定しております。なお、この研究に関する費用については、文部科学省科研費（JP24K16550）の助成を受けています。



この研究における倫理的配慮

- ご参加は自由意志に基づきます。ご参加されないことで不利益をこうむることは一切ございません。
- ご参加に必要な個人情報、お名前（カタカナ表記）とメールアドレスのみです。
- 収集された情報が研究以外の目的で使用されることはございません。また、収集した情報を研究で使用する場合は、ID化等、匿名化した上で使用いたします。
- 研究で用いられるアンケート等は、すでに研究実績があり内容を吟味しておりますが、万が一、実施にあたって心理的負担を感じるがありましたら、研究への参加を中断して頂いてかまいません。
- 何かお気づきの点や、インタビュー開始後に強いストレス等を感じられましたら、研究実施責任者にご連絡・ご相談をお願いします。



研究実施者

研究代表責任者 兼 研究実施責任者：奈良女子大学 文学部 特任助教 野上慶子



お問い合わせ

本研究に関してご不明な点等がございましたら、下記の連絡先までご連絡下さい。

野上慶子 (奈良女子大学 文学部 特任助教 野上慶子)

メールアドレス：keikonogami (アット) cc.nara-wu.ac.jp (アット)の部分を@に変換して下さい。

※メールがブロックされてしまう方がいらっしゃいますので、上記メールアドレスからメール受信できるように、設定をご確認ください。

